

ヒグマに注意!

これからの時期は、ヒグマが冬眠に向けて餌を求めて活発に活動するようになります。ヒグマは本来、人間を避けて行動する動物ですが、広範囲にわたって移動するため、人間の生活圏に入ってくることもあります。近年、市街地や住宅街でのヒグマの目撃情報が増えており、ヒグマについて正しい知識を持つことが大切です。

《詳細》地域生活課 ☎25-2381

⚠ 野山でヒグマに出会わないために

- 事前にヒグマ出没情報を確認する
- 一人で入らず、複数人で行動する
- 音を出しながら行動する
- 薄暗いときに行動しない
- ごみを放置しない
- フンや足跡などの痕跡を見つけたらすぐに引き返す

⚠ 市街地にヒグマを引き寄せないために

- ごみ出しのルールを守り、ポイ捨ては絶対にしない
- 収穫した農作物や家庭菜園の作物を外に放置しない
- お墓のお供えは持ち帰る

⚠ ヒグマに出会ったときには

- 出会ったときの行動
 - ・ 遠くに見つけたら冷静に立ち去る
 - ・ ヒグマがこちらに気づいたら、ゆっくりと後退して静かに立ち去る
 - ・ 襲い掛かってきたら首の後ろを覆い、地面に伏せ致命傷を防ぐ
- やってはいけないこと
 - ・ 近くで大声を出す
 - ・ 背中をみせて走って逃げる
 - ・ 石などを投げる
 - ・ 子グマに近づく

⚠ ヒグマの生態



聴覚
とても耳が良く、音に対して敏感

視覚
昼夜問わずに行動できる視力を持っている

嗅覚
とても鼻が良く、数十メートル先や土の中の臭いも嗅ぎつける

足が速い
時速約50キロメートルで走る

オス
体長 約2メートル
体重 約150~400キログラム

メス
体長 約1.5メートル
体重 約100~200キログラム

性格
群れを作らず単独や親子で行動する。大半は警戒心が強く人を避けて森林に生息していますが、稀に人家周辺に姿を現すことがある

食べ物
サケを食べることから肉食性のイメージがありますが、実際はフキや木の実、果物などを多く食べる雑食性

○最新のヒグマの目撃情報や出没マップ、フン・足跡の情報、ヒグマの生態、対策については、市ホームページをご覧ください。



⚠ ヒグマを目撃したり、痕跡（フンや足跡など）を見つけたときは

市地域生活課または室蘭警察署（☎46-0110）にご連絡ください。

ヒグマのフン



植物を食べたフン フキを食べたフン オニグルミを食べたフン

〈ヒグマのフンの特徴〉
ヒグマのフンは大きな俵型で、大きいものは太さ7~8センチメートル、全体の大きさが約30センチメートルになります。
食べたものが消化されずフンになることが多く、食物の繊維や種、果肉などが含まれています。

ヒグマのフンと見間違えるエゾシカのフン



〈エゾシカのフンの特徴〉
太さ1.5センチメートルの粒状（ヒグマのフンとは大きさが違います）。
植物の繊維が細かく均一にすりつぶされています。

室蘭市の情報を随時配信しています。

MURORAN 市ホームページ

X (IBTwitter)

Instagram

Facebook

LINE

YouTube

人のうごき (令和5年7月末)

人口 77,173 (-117)

世帯 43,837 (-53)

() は前月比